

H28星まつり神話劇台本「ヘラクレスの冒険」

登場人物

- ①ヘラクレス 今作の主人公。ゼウスを父に持つ半神半人。怪力が自慢。
 - ②マールヤ 今作の案内人。摩耶山の妖精。歌のおねえさん（イメージ）
 - ③ゼウス ギリシヤ神話の最高神。病的な女好きで、だいたいこいつのせい。
 - ④ヘラ ゼウスの妻。嫉妬深く、ヘラクレスに呪いをかける。
 - ⑤エウリュステウス ヘラクレスの兄。ミケーネの王で、少しヘタレ。
 - ⑥ライオン ネメアの森に棲む。鋼鉄の毛皮を持つ。
 - ⑦ヒュドラ レルネーの沼に棲む。9つの頭と猛毒を持つ。
 - ⑧カニ ヘラの手下。不憫。
 - ⑨ケルベロス 今作のラスボス。地獄の番犬。
- 今作のお助けキャラクター
- ・しゅげんくん 摩耶山天上寺のゆるキャラ。（⑩着ぐるみ＋⑪声）
 - ・モリンくん 神戸市立森林植物園のゆるキャラ。（⑫着ぐるみ＋⑬声）
 - ⑭ナレーター 声のみの出演。

計14名

備考

- ・セリフ量はヘラクレスンマールヤンエウリュステウスンヘランゼウスンライオン、ヒュドラ、カニ、ケルベロス くらい。他は舞台袖のマイクで喋るので、セリフを覚える必要はありません。
- ・しゅげんくん、およびモリンくんの着ぐるみの中に入る人は身長165cm以下の人限定で。
- ・性別は合わせてもらえる方がいいが、人数の問題で毎年男装・女装枠があるそうなので、ある程度適当でも大丈夫。

小道具

剣、松明、星座の絵（その他にも適宜必要になれば作ってください）
衣装・小物など

0. プロローグ

(マールヤ登場)

マールヤ
みんな、こんにちは！私は摩耶山の妖精のマールヤ。毎年摩耶山の星まつりを楽しみにしているの。今からみんなに紹介するのは、ギリシヤ神話の英雄、ヘラクレスの冒険のお話よ。

(マールヤ退場)

1. ヘラクレスの誕生

ナレーター

むかしむかし、私たちが生まれるよりもずっと前のこと。古代ギリシヤには、神様たちが住んでいました。(ゼウス登場)

ゼウス

俺の名はゼウス。このギリシヤに住む神々の中でも一番偉い、天空を司る神だ。この世のものは、すべて俺の思い通り・・・そう、気になるあの子の心だってね。

ナレーター

ゼウスは、大変女好きな神様でした。ある日ゼウスは、テーバイの国にアルクメーネという娘を見つけました。

ゼウス

おお・・・なんと美しい娘だ。ふっ、この俺を惚れさせるなんて困った子猫ちゃんめ・・・アルクメーネちゃーん！(ゼウス退場)

ナレーター

ゼウスは早速アルクメーネの元へ向かい、二人は結ばれました。これを良く思わなかったのは、ゼウスの妻、ヘラです。(ヘラ登場)

ヘラ

きーっ、許せないわ！あの人ったら、私というものがあながら、他の女と堂々と浮気するなんて！・・・こうなったら、あの女の子供に呪いをかけてやる・・・ふふふ・・・(ヘラ退場)

ナレーター

こうして生まれてきた男の子は、ヘラクレスと名付けられました。

2. 神のお告げ

(ヘラクレス登場)

ナレーター

ヘラクレスはすくすくと成長し、怪力が自慢の若者になりました。しかし、一方ヘラクレスはヘラの呪いに悩まされていました。

ヘラクレス ああ、頭痛が日に日に強くなっていく・・・まるで体が自分のものじゃないみたいだ。もしかして、これは何かの罰なのだろうか。よし、神殿に行つて、神様に聞いてみよう。

ナレーター ヘラクレスが神殿で祈ると、神様は言いました。

ゼウス（声のみ） お前の兄である、ミケーネの王エウリュステウスの元に行き、彼が与える命令を全て果たせ。そうすれば、お前の呪いは解かれるだろう。

ヘラクレス 分かりました。ありがとうございます！

ナレーター ヘラクレスはミケーネに向かいました。（エウリュステウス登場）

ヘラクレス （ノックのジェスチャー） こんにちは、兄さん。

エウリュステウス ふん、開けるもんか。あんな怪力野郎をここに招くなんてたまったもんじゃない。

ヘラクレス どんどんどん。おーい、兄さん？

エウリュステウス さて、あいつでもできないような無理難題をふっかけてやるか。

ヘラクレス ……よいしょっと。（ドア壊す）

エウリュステウス 最初の命令は何がいいかな・・・ってえーっ！っ！？

ヘラクレス こんにちは、兄さん。

エウリュステウス ああ、こんにちはヘラクレス。じゃなくて！あの、ドア・・・

ヘラクレス だって、兄さんが開けてくれないから。

エウリュステウス だからって人んちのドア勝手に壊さないでくれる！？

ヘラクレス そんなことより兄さん、なんなりと命令を！

エウリュステウス ……分かった。では、まず最初にネメアの森で暴れているライオンを退治してきてもらおうか。

ヘラクレス はっ、承知いたしました！（ヘラクレス退場）

エウリュステウス ……くっつ、さて、無事でいられるかな・・・（エウリュステウス退場）

3. ネメアの獅子退治

（ヘラクレス、ライオン登場）

ナレーター　かくしてヘラクレスは、ネメアの森までやってきました。

ライオン　なんだてめえ。俺様の森に何の用だ。

ヘラクレス　僕はヘラクレス。君を退治しに来たんだ。くらえ！

（ヘラクレスがライオンに斬りかかるが、剣が弾き飛ばされる）

ヘラクレス　な、なん・・・だと・・・

ライオン　へっ、俺様の毛皮は剣も矢も通さない鋼鉄で出来ているんだ。残念だったな、あばよ、ヘラクレス。

（マーヤ、モリンくん登場）

マーヤ　ああ、ヘラクレス危ない！

ヘラクレス　な、なんだ君たちは！？

マーヤ　私は摩耶山の妖精、マーヤ。

モリンくん　僕は神戸市立森林植物園からやってきたモリン。ライオンのせいでネメアの森のみんなが困っていると聞いて、君を助けに来たんだ。ねえ、いくら硬い毛皮でも、弱いところは必ずあるはずだよ。

ヘラクレス　（自分の手を見つめながら）・・・そうか、分かったぞ！

ライオン　はっ、何度やっても同じだ。

ヘラクレス　うらあ！（ヘラクレスが首を絞める）

ライオン　ぐああ！は、離せ！

マーヤ　決まった、チョークスリーパー！ヘラクレスの馬鹿力に、ライオンも打つ手がない！カウント、3，2，1・・・勝者、ヘラクレス！

ヘラクレス　（客席に無言のガッツポーズ、その間にマーヤ、モリンくん退場）・・・二人とも助けてくれて、ありが・・・あれ？いない・・・

ナレーター　こうして、ヘラクレスは無事ライオンを退治しました。（ライオン、ヘラクレス退場）

4. レルネーのヒュドラ退治

（ヘラクレス、ヒュドラ登場）

ナレーター 次にヘラクレスが命じられたのは、レルネーの沼に棲むヒュドラ退治

でした。ヒュドラは、九つの頭を持つ蛇の化け物です。

ヘラクレス なんだ、こんなの一つずつ切り落とせば・・・何！？

ヒュドラ ふふ、アタシの頭は何度切り落とされてもよみがえる不死身の頭よ。

そしてアタシの武器は、最強の猛毒。さあ、食らいなさい！

(マーヤ登場)

マーヤ ヘラクレス！毒の空気を吸ってはダメよ！（ハンカチを渡す）

ヘラクレス 君はあの時の・・・！

マーヤ 話は後。まずはヒュドラを倒さないと。

ヘラクレス あ、ああ。でも、一体どうすれば・・・

マーヤ 心配しないで。ほら。（しゅげんくん登場）

しゅげんくん はじめまして、僕は摩耶山天上寺で修行しているしゅげん。ヘラクレ

ス、実はヒュドラは不死身なのは一つの頭だけで、後の8つは違うんだ。だから・・・（こしょこしょ）

ヘラクレス ……なるほど。

ヒュドラ あら、作戦会議は終わり？

ヘラクレス ああ。くらえ、ヒュドラ！

ヒュドラ 無駄だって・・・なっ、戻らない！？貴様、何をした！

ヘラクレス 何って、切り口を再生できないようこの松明で焼いたのさ。（隠していた松明を見せる）そして、最後の頭は不死身というが・・・だったら、永遠に閉じ込めてしまえばいいだけだ！

ヒュドラ な、なにを・・・ああ！（ヒュドラ退場）

ヘラクレス ふう。これでもう出てこられないだろう。・・・改めて、ありがとう。君たちは何故僕を助けてくれるんだ？

しゅげんくん 僕は、弓の名人を目指しているんだ。だから・・・あつたあつた、ヒュドラの血。これを矢に塗ると、とっても強い毒矢になるんだよね。

ヘラクレス しゅ、しゅげんくんがゆるキャラとしてやっちゃいけない顔をしている・・・！

ナレーター この様子を陰から見ていた者がいました。ヘラクレスに呪いをかけた

張本人、ヘラです。（ヘラ、カニ登場・しゅげんくん退場）

ヘラ 全く、どいつもこいつも・・・カニ、あんた、ヘラクレスを倒しに行つてきなさいよ。

カニ ええ！？おおお、オイラなんかが倒せるわけが・・・

ヘラ あら、私の命令が聞けないというの？

カニ ひ、ひいっ！いいい、行かせていただきます！（ヘラ退場）・・・やい、へ、ヘラクレス！

ヘラクレス マーヤ、なぜ君は僕を助けてくれるんだ？

カニ つて話聞けよ！？

マーヤ いつも見ているから、かしらね。

ヘラクレス それはどういう・・・

カニ おーい！

マーヤ また会いましょう、ヘラクレス。（マーヤ退場）

ヘラクレス 待ってくれ！マーヤ！（マーヤを追いかけてカニを踏む）

カニ ぶべえっ！

ヘラクレス （立ち止まって）マーヤ・・・

カニ ちーん。

ナレーター こうしてヒュドラ、そしてカニも、ヘラクレスによって無事退治されました。（ヘラクレス、カニ退場）

5. ヘラクレス最後の冒険

ナレーター その後も、エウリュステウスは色々な命令を下しましたが、ヘラクレスは次々とこなしていきました。

（ヘラクレス、エウリュステウス登場）

ヘラクレス 兄さん、次の命令を・・・ってなんか遠くない？

エウリュステウス もう！なんで全部できちゃうの！怖いよ！お前！

ヘラクレス そんなこと言われても・・・

エウリュステウス もういい、次が最後の命令だ！地獄の番犬ケルベロスを生け捕りにしてここへ連れてくるんだ。ただし、武器を使うのは禁止だからな。

ヘラクレス そんな無茶な・・・!

エウリュステウス つべこべ言うな! さっさと行って来い! (エウリュステウス退場)
ナレーター ヘラクレスは、しぶしぶ地獄に向かいました。

ヘラクレス いくら僕でも、あのケルベロスを素手でなんて・・・でも、これが最後の命令だ。よし・・・ケルベロス!

(ケルベロス登場)

ケルベロス 誰だ、私の眠りを妨げるのは。

ヘラクレス 僕の名前はヘラクレス。ケルベロス、お前と勝負する!

ケルベロス そうか・・・では、我も容赦はしない。

ヘラクレス うらあつ!(殴りかかる)

ケルベロス ふんつ。(避けながらひっかく)

ヘラクレス うぐつ!(膝をつく)・・・も、もう一回、おらっ!

ケルベロス その程度か。(避けて噛みつき)

ヘラクレス ぐああつ!(倒れこむ)・・・くそっ・・・

(マーヤ登場)

マーヤ ヘラクレス!

ヘラクレス マーヤ・・・僕、もう駄目みたいだ。

マーヤ しっかりして!・・・(客席を向く)会場のみんな、ヘラクレスに力を貸して!私「せーの」って言ったら、みんなは「ヘラクレス、頑張れー!」と大きな声で言ってる。じゃあいくわよ、「せーの」

(「ヘラクレス、頑張れー!」)

ヘラクレス ・・・・なんだか力が湧いてきたぞ。マーヤ、みんな、ありがとう! うおおお!(漫画でよくある二人でクロスするアレ)

ケルベロス ふっ、強い男になったな。(サムズアップして倒れる)

マーヤ おめでどう! すごいわ、ヘラクレス!

ヘラクレス マーヤ、また君に助けられてしまった。今まで僕がやってこれたのも全部君のおかげだよ。・・・君さえ良ければ、僕と、

マーヤ ダメよ。私とあなたは住む世界が違うのよ。でも・・・一つだけ覚えていてね。私はずっと、あなたのことを見守っているわ。さようなら、ヘラクレス。(マーヤ退場)

ヘラクレス マーヤ!・・・さようなら・・・(ヘラクレス退場)

6 エピローグ

ナレーター 戦いを終えたヘラクレスは、生け捕りにしたケルベロスをミケーネまで連れて帰りました。

(ヘラクレス、ケルベロス、エウリュステウス登場)

ヘラクレス 兄さん、ただいま戻りました。

ケルベロス わん。

エウリュステウス あああ!?ほ、ほんもののおお・・・(倒れる)

ヘラクレス に、兄さーーん!

ゼウス ヘラクレスよ。

ヘラクレス こ、この声は!

(エウリュステウス退場・ゼウス登場)

ゼウス お前はエウリュステウスの与える使命をすべて果たした。それでは約束通り、妻にお前の呪いを解いてもらおう。

(ヘラ登場)

ヘラ 元はといえば、あなたの浮気が原因じゃない!ヘラクレスは許しても、あなたのことは絶対に許しませんからね!(ゼウスを引っ張りながら退場)

ゼウス 痛い痛い!ごめんって言ってるじゃん・・・あだつ!

ナレーター こうして、ヘラクレスは無事ヘラに呪いを解いてもらいました。この後、ヘラクレスは偉業を認められ、英雄と呼ばれるようになります。

(手に星座の絵を持ちながらマーヤ、ライオン、ヒュドラ、カニ登場)

マーヤ ヘラクレスが退治した怪物たちは、それぞれしし座、うみへび座、かに座として、天にあげられたわ。・・・(ヘラクレスをちらっと見て)そして、ヘラクレス自身もヘルクレス座として、この摩耶山から見える空に美しく輝いています。

ナレーター おしまい。

(ヘラクレス、マーヤ並んで礼)